

## 第13回 自然災害科学シンポジウムの講演募集

会 期：1976年10月26日（火）～27日（水）

会 場：京都大学防災研究所

締 切：講演論文 1976年7月31日（土）

論文原稿 1976年8月28日（土）

申込先：〒 611 宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所  
中島暢太郎（Tel. 0774-32-3111 内 590）

（注）原稿用紙の請求および照会は申込先と同じ。

## 昭和51年度日本気象学会秋季大会の告示

（東京管区気象研究会と合同）

1. 期 日：10月21日（木）～23日（土）

2. 会 場：愛知県産業貿易館（名古屋市中区丸の内3  
丁目1番6号）

### 3. 研究発表

1) 講演申込・予稿原稿のメ切：8月31日（火）—必着—

2) 申込先：東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁  
長期予報課内 講演企画委員会

3) 様式：本号挿入の申込み用紙に記入・予稿原稿を添えて申込むこと。原稿用紙は本紙挿入のものを使用すること。詳細は本号48頁の講演予稿集原稿の書き方をご覧ください。

4) 講演時間：討論を含め15分以内—厳守—

### 4. シンポジウム

「地形と豪雨」について

### 講演申込み・予稿集提出方法について

昭和51年度春季大会から講演申込み・予稿集提出の方法が変わりました。

従来、講演申し込みと講演予稿集原稿の提出はメ切り日が別になっておりましたが、諸般の事情により、

春期大会からは講演申込みと同時に予稿集原稿を提出していただいております。いろいろご意見もあろうかと存じますが、よろしくご協力願います。

講演企画委員会

### 講演用スライドの作成について

スライド（35mm マウント）は見る人の立場を考慮して鮮明に作製してください。表や数式のスライドは行数が多いと、離れて見る人々は判読できませんから、1枚のスライドに収める行数を7行程度（最高10行）にとどめるように留意してください。図のスライドも離れて見てじゅうぶんに理解できるよう、とくに文字の大きさに留意して作製してください。スライドの枚数は講演時間の制限（15分間）を勘案して枚数をお決め下さい。スライドの標準枚数は6～8枚です。スライドのマウントには番号をつけ、上下を揃えて分るようにして当日会場で担当者に提出してください。

講演企画委員会